

第 276 号

宮城県 商工連合会報

発行所 仙台市青葉区上杉一丁目14番2号
宮城県商工振興センター内
宮城県商工会連合会
TEL. 022(225)8751
FAX. 022(265)8009
URL.http://www.miyagi-fsci.or.jp/
発行者 天 野 忠 正
印刷所 株式会社高橋プリント

今年度は
商工会法施行50周年

商工会は行きます 聞きます 提案します
～会員満足向上運動実施中～



綴じ込んで保管しましょう

南三陸志津川寒鱈まつり

冬のこの時期になると丸々と太り、脂がのっておいしくなる志津川産の鱈。

その本場の鱈を丸ごとつけたアツアツの「ざっぱ汁」やカキ鍋などあたたかい鍋物をはじめ、地元で獲れた農産物や海産物の即売会も実施いたします。

是非、ご家族お揃いでお越しください。

- 開催日時／平成23年1月23日(日)午前9時～
- 開催場所／南三陸町志津川南町
通称「おさかな通り」
- 交 通／JR気仙沼線志津川駅より徒歩10分
- 問合せ先／おさかな通り大漁市実行委員会
(南三陸商工会内)
TEL0226-46-3366

C O N T E N T S

- 年頭のご挨拶(宮城県商工会連合会長)----- (2)
(宮城県知事) ----- (2)
- 会長さんを訪ねて(登米みなみ商工会) ----- (3)
- 商工会事業の紹介(大崎商工会) ----- (3)
- 商工会法施行50周年記念式典 ----- (4)
- 商工会法施行50周年記念式典・商工会全国大会 --- (5)
- 地域力宣言2010ニッポン全国物産展 ----- (5)
- 日本政策金融公庫／国民生活事業ニュース ----- (6)
- ある日の指導日誌 ----- (6)
- 米トレーサビリティ法施行 ----- (7)
- 宮城県最低賃金改正 ----- (7)
- 青年部・女性部コーナー ----- (8)

原点に立ち返り、新しい第一歩を

宮城県商工会連合会

会長 天野 忠 正



新年明けましておめでとう
ございます。

会員の皆様には、新たな決
意を胸に新年を迎えられたこ
とと、心よりお慶び申し上げ
ます。

さて、我が国経済は、急激
な円高やデフレの進行が続く
など、全体として回復力は弱
く、とりわけ、地方の中小・
小規模事業者を取り巻く経営
環境は依然として厳しい状況

が続いております。

また、商工会地区において
も、中心部と周辺の地域間格
差も拡大傾向にあり、特に、
過疎化・高齢化に悩む地域の
疲弊は大きく、経済活動の低
下が懸念されております。

昨年、商工会法が施行さ
れてから五十周年という節目
の年にあたり、商工会法施行
五十周年記念式典を本会では
十月二十九日に開催、また全
国連では、十一月二十六日に東
京・日本武道館で、天皇・皇
后両陛下のご臨席を賜り、全
国の商工会員・青年部員・女

性部員合わせて約九千人参加
のもと挙行されました。

本年度の商工会法施行五十
周年を契機に、「商工会は行き
ます聞きます提案します」の
スローガンのもと、創設の原
点に立ち返り、経営支援機能
の強化や地域コミュニティ
活動を積極的に展開し、地域
の事業者や住民にとって真に
頼りとなる商工会となるべく、
次の五十年に向け新しい第
一步を踏み出す年にしたいと
思っております。

こうした中、本会では県下
全職員による徹底した巡回訪

問を実施し、会員事業者と商
工会との意味あるコミュニケーション
シヨンプクリに努めているとこ
ろであります。

会員の皆様には商工会事業
へのなお一層のご理解とご協力
をお願いいたしますとともに、経
営環境の変化に積極的に挑戦
し、乗り越えていかれること
を心から念願するものであり
ます。

最後になりましたが、会員
皆様の益々のご発展とご健勝
を心よりお祈り申し上げます。
て、年頭の挨拶といたします。

「富県」の芽を大きく育て 豊かな実りにつなげる年に

宮城県知事

村井 嘉 浩



明けましておめでとうござ
います。昨年は、栗駒山で二
年ぶりに山開きが行われたほ
か、国道398号も全線通行
可能になるなど、岩手・宮城内
陸地震からの復興が着実に進
んだ一年でした。一方、二月に
発生したチリ沿岸地震による
津波では、養殖施設などに大
きな被害が発生しました。被
災者の皆様にはあらためてお
見舞い申し上げます。

私は知事就任以来、「富県宮
城の実現」を目指してトップ
セールスによる企業誘致に取
り組み、あわせて、県内の道路
や港湾など産業を支える基盤
整備を進めました。その結果、
多くの製造業及び関連企業の
立地が決定しました。県内の
雇用経済情勢は依然として厳
しい状況が続いていますが、
それらの企業の操業開始に
伴って、雇用確保の面でも大
きな効果が期待できます。今
後も、県民の皆様が安定して
働ける場の確保を最優先に取
り組んでいきます。また、子育

て支援や介護基盤の整備を始
め、医療・福祉や教育などの施
策にも積極的に取り組んでま
いります。

宮城の豊かな自然環境を守
り、また、地球環境問題にしつ
かりと対応していくことは、
宮城で暮らしている私たちす
べての県民の責務です。昨年
の県議会二月定例会でお認め
いただいた「みやぎ環境税」を
財源に、今年四月からクリー
ンエネルギー利用の普及促進
などの二酸化炭素排出削減対
策や、二酸化炭素吸収源確保
のための森林機能強化をはじ

めとする環境施策に、一層手
厚く取り組んでまいります。

県民の皆様には「生まれてよ
かった、育ってよかった、住ん
でよかった」と実感していただ
ける宮城県を構築していただ
け、「富県」の芽を大きく育て、
豊かな実りにつなげられるよ
う努力を続けてまいりますの
で、皆様方の一層の御理解と
御協力をお願い申し上げます。
年頭に当たり、皆様方の御
健勝と御多幸を心からお祈り
申し上げます、あいさつといたし
ます。

会長さんを訪ねて



「地域特性を生かした 新たな連携事業を」

登米みなみ商工会

会長 吉田 末男 氏

◎会長さんのご商売についてお聞かせください。

祖父が明治四十五年に米・味噌等の食料品や酒の販売を始めてから、私で三代目になり創業百年を超えました。父が会社を設立した昭和三十七年に専務取締役として、昭和四十九年からは代表取締役を務めております。

昭和四十年半ば頃からマイホーム建築ブームがあり、建築資材や住宅機器の販売を手掛けながら幅広く事業を展開してきました。

しかし、現在疲弊する地域社会において厳しい経営環境が続いておりますが、地域住民に不便をかけないためにも頑張つて経営を続けていきたいと思います。

◎地域の状況はいかがですか。

基幹産業である農業の衰退と比例して、商業は登米市郊外はもとより、三陸縦貫自動

車道の整備によって石巻市の大型店への流出が顕著で、中心商店街において経営者の高齢化や後継者難と相まって商店数が減少しております。工業は、本会地区にある豊里町平林工業団地では、最近の急激な円高や原材料・資源の高騰等により厳しい経営環境が続いておりますが、高付加価値製品の生産への転換等



大盛況だった昨年の「YOSAKOI&ねぶたinとよさと」

で雇用を堅持しております。◎商工会が取組む事業についてお聞かせ下さい。

商工会事業の紹介

「おおさきブランド」の確立へ

地域資源∞全国展開プロジェクト事業
大崎商工会

平成十九年度から三年間、地域食材を活用して「おおさきブランド」を確立するための事業に取り組んでおります。大崎地区は古くから米どころの産地として有名ですが、食生活の変化により大豆が多く転作されていることから、全国的に有名な宮城の大豆ミ

ヤギシロメに着目しました。専門家から食材の特徴を生かす方法や、マーケットの流行に関してアドバイスを受けながら、味やパッケージ、ネーミングについて何度もテストマーケティングを開いて、市場性の高い安心安全で自然派志向の商品開発に努めまし



開発したおとうふ入りチーズケーキ(上)とひまわり味噌

平成十七年四月に、登米市の米山町・南方町・豊里町の三商工会が合併してから五年が経過しましたが、今まで主に支部中心の事業を展開してきました。今後は、豊里の青年部が立ち上げた「YOSAKOI&ねぶた」が今や登米市を代表する夏のイベントに発展したように、商工会が中心となって三町にある「道の駅」や直売所の連携を図るなど、その地域の特性を生かしながら、地域住民を巻き込んで新たな事業をつくっていきたいと考えています。



賑わいを見せる「グルメ&ダイニングスタイルショー」

「おとうふ入りチーズケーキ」や「ひまわり味噌」といった商品も、二月に東京ビッグサイトで開催された国内外のバイヤーへの見本市「第八回グルメ&ダイニングスタイルショー」に出展し、感度の高いバイヤーとの商談を実施しました。今後ブランド認定基準の策定や販路開拓支援を実施し、「おおさきブランド」の確立と開発商品の販売拡大に向けて、継続的に取り組んでいく予定であります。

一祝 旭日双光章 受章一



千葉 三男氏
(宮城県商工会連合会副会長)
(東松島市商工会長)

心よりお慶び申し上げます。
18年間に亘る商工会長として活躍された功績による。



大勢の出席者の前で式辞を述べる天野会長

商工会法施行五十周年記念式典が、十月二十九日ホテル仙台プラザで、豊國浩治東北経済産業局長、村井嘉浩宮城県知事、畠山和純宮城県議会議長(代理・小野隆宮城県議会議長)、奥山恵美子仙台市市長(代理・渡邊晃仙台市経済局長)、橋本清仁衆議院議員、熊谷大参議院議員をはじめ、関係機関の方々多数を来賓に迎え、県下三十五商工会関係者約百六十名参加のもと盛大に開催された。

天野会長は「昭和三十五年に商工会法が施行されて以来半世紀に亘って、地域唯一の総合経済団体として経営改善普及事業、地域振興事業とまちづくりの担い手としての使命を果たしてきたが、商工会法施行五十周年を機に原点に立ち返り、新たな期待と役割のもとに、中小企業の力強い躍進と商工会の地域経済社会に果たす役割を再認識するとともに、更なる商工会事業の拡充強化に邁進する」と式辞を述べた。

新たな五十年に向けて更なる飛躍を！
— 商工会法施行五十周年記念式典 —

商工会法施行50周年記念
中小・小規模企業の発展と地域の繁栄のための
商工会宣言

商工会は、商工会法施行以来半世紀に亘り地域商工業の総合的な改善発達を図るとともに、経営改善普及事業を通して地場企業の育成・支援に努めてきた。

また、過疎化・少子高齢化等が顕在化していく地域社会の主役として、地域コミュニティ及び住民生活の安定に貢献するとともに地域文化の継承等に重要な役割を果たしてきた。

今年度、記念すべき商工会法施行50周年を契機とし、使命である地場企業の事業継続・発展と疲弊した地域経済の蘇生並びに健全な地域社会の維持・貢献のため、本会並びに県下商工会が一体となり次の事項を強力に推進することをここに宣言する。

記

- 1. 経営支援サービスの強化
中小・小規模企業の身近な相談相手として、巡回訪問を徹底強化し、地域密着型経営支援サービスを提供する。
- 1. 次世代社会を捉えた経営革新の支援
来るべき少子高齢社会、低炭素社会などの変化を捉えた、創業・経営革新の取り組みを支援する。
- 1. 特産品等のブランド化の推進
農商工連携に取り組み、地域資源を活用した特産品等のブランド化を推進する。
- 1. 地域コミュニティ活動の推進
地域の抱える問題・課題の解決に取り組むため、地域コミュニティ活動を推進する。
- 1. 人材育成の推進
人材の育成を図り、地域の環境変化への対応と地域活性化を推進する。

平成22年10月29日

宮城県商工会連合会
県下35商工会



代表して東北経済産業局長表彰を受ける高橋登米中央商工会長



講演する大山社長

続いて、作間県青連会長が新たな五十年に向けて、中小・小規模企業の発展と地域の繁栄のための商工会宣言を力強く行った。

引き続き、アイリスオーヤマ(株)代表取締役社長の大山健太郎氏より「ピンチはビッグチャンス〜メーカーベンダーの革新〜」と題して記念講演が行われ、大山社長は「不況下でも利益の出せる会社になるには、お客様目線のマーケティングを徹底して貫くユーザーイン発想による商品開発と過去の常識に捉われないイノベーションを行うことが重要である」と熱く語った。

出席者一同は、厳しい経営環境を脱却し地域経済を発展させるためにも、商工会の更なる飛躍を誓い合った。



厳かに挙行される式典

引き続き商
工会全国大会
が開催され、
その中で宮本
全青連会長
が、小規模事
業者の実情を
訴えながら力
強く意見表明
を行い、末武

商工会法施行五十周年記念
式典が十一月二十六日、東京・
日本武道館で、天皇陛下・皇
后陛下のご臨席を賜り、全国
各地より商工会長をはじめと
する役員、青年部長、女性部

長等約九千名が一堂に会し、
盛大に挙行された。
石澤全国連会長の式辞の
後、天皇陛下より、永年に亘
り経営改善普及事業に取り組
んできた功績を称えるお言葉



参加者に手を振る天皇・皇后両陛下

- 一 景気対策の実行、中小・
小規模企業対策の拡充
- 一 生活の場として地方の
活力の再生
- 一 巡回訪問の強化等によ
る会員満足度の向上

を賜り、菅直
人内閣総理大
臣（代理）・古
川元久官房副
長官）、大島
章宏経済産業
大臣（代理）
池田元久経済
産業副大臣）
が祝辞を述べ
た。

全女性連会長が大会決議文を
読み上げ、以下の三項目が大
会決議として採択された。
なお、本会からは天野会長
をはじめ百三十名が参加し
た。

全国百十万人会員の英知と総力を結集
疲弊する地域に夢を!!
— 商工会法施行五十周年記念式典・商工会全国大会 —



大盛況だった宮城県の販売ブース

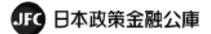
十一月二十七日から二十九
日の三日間、東京・池袋サン
シャインシティにおいて「地
域力宣言2010ニッポン全
国物産展」が開催され、全国
三百五十七の事業所が出展、
期間中十五万人の来場者で賑
わった。

会場には全国の地域資源等
を活用して開発された特産品
を中心に、各地域の特色を
生かした産品が一堂に集合
し、本県からは、全国展開プ
ロジェクト事業にて開発され
た商品を中心に八事業所が出
展、生鮮品や海産物、飲料・
菓子類などを宮城のブランド
商品として販売し、多くの来
場者から好評を得た。

また、今年度新たに「全国
ご当地おやつランキング」が
設けられ、各事業者が持ち
寄った地元の自慢のおやつを
披露するとともに、ステージ
イベントでは、各地域の魅力
ある祭を紹介する「地域力宣
言 MATSURI PO
WER」や「にほんのう
た」キャラバン隊による
ワークショップが開かれ
た。

地域の魅力を再発見!
 「地域力宣言2010ニッポン全国物産展
inサンシャインシティ」

日本政策金融公庫仙台支店 国民生活事業 店舗移転のお知らせ



日本政策金融公庫仙台支店国民生活事業は、平成23年2月に下記の通り店舗を移転することになりました。

お客さまには、何かとご不便をおかけいたしますが、ご理解賜りますようお願い申し上げます。

〈新店舗の所在地〉

仙台市青葉区中央1丁目6番35号
東京建物仙台ビル9階

〈移 転 日〉

平成23年2月14日(月)



「地域資源で特産品開発！
～活力ある街づくり～」

東松島市商工会
主任主査

佐々木 公 一

ある日の
指導日誌から

最近の新聞紙上では、企業の業況判断は改善しているとの記事を目にしますが、地方の中小・小規模企業の支援に日々奔走している私たち職員にとって、依然として厳しい経営環境であると痛感しております。

個々の発展はもとより地域の発展も、商工会事業において両輪をなす重要な要素ですが、後者について今年度取り組んだ補助事業の一例を紹介したいと思います。

当商工会では、平成二十一年度より県の市町村振興総合補助金を活用し「活力ある街づくり推進事業」を実施しております。

当事業は①商店街活性化②地場産品開発・育成③暮らしの安心・安全・エコ推進の三本立てで取り組んでおり、その中で私が担当した「地場産品開発・育成事業」は、地産地消をコンセプトに、地産の新鮮で豊富な魚介類の付加価値を更に高めるため新商品を開発し、新たな名物料理と

して提供していこうというものです。

奥松島産牡蠣をふんだんに盛り込んだ各店オリジナルの創作鍋を「海ぞく鍋」と称し、市内飲食店にて提供しております。開発にあたっては試行錯誤の繰り返しでしたが、実際に店頭で新メニューとして提供されたときの喜びはひとしおでした。

最近では、マスコミや口コミにより徐々に認知度も高まってきておりますので、ブログやツイッター等を活用して広く周知を図っていきたいと考えております。

この事業を担当したことで、地域が有する資源（豊かな自然、伝統的な歴史・文化）を最大限に活かし、「活力ある街づくり」を進めていくためには、まずその地域のことをよく把握し、そして何より会員さんをはじめ、地域のひととのコミュニケーションを大事にしていかなければならないと改めて実感しました。

米トレーサビリティ法が平成22年10月からスタートしました!

「米穀等の取引等に係る情報の記録及び産地情報の伝達に関する法律」(米トレーサビリティ法)が平成22年10月1日に施行されたことから、米・米加工品に関わる事業者の方は、以下の取り組みを行わなければならないこととなります。

【取引等の記録の作成・保存】

<平成22年10月1日施行>

○伝票等の受領・発行

「米」「米加工品」を入荷・出荷する際には、伝票等を受領・発行してください。

○伝票等(帳簿でも可)は3年間保存

受領した伝票等、発行した伝票等の控えは、3年間保存してください。

○「ご飯」を提供する際には、「お米」の「産地」を消費者へ伝えてください。

【罰則規定】

○伝票等を保存していなかった等の義務違反があった場合は、罰則規定(50万円以下の罰金)が適用になります。

【産地情報の伝達】<平成23年7月1日施行>

○「米」「米加工品」を出荷する際には、原料米の産地を取引相手に伝えてください。

○一般消費者向け商品を製造する際は、容器・包装に原料米の産地を記載してください。

お問い合わせ

東北農政局食糧部消費流通課

TEL: 022-236-6661(代)

宮城県(産業別)最低賃金が改正されました

地域別最低賃金	時間額	効力発生日
宮城県最低賃金	674円	平成22年10月24日

宮城県産業別最低賃金	時間額	効力発生日
鉄鋼業	780円	平成22年12月15日
電子部品・デバイス・電子回路、電気機械器具、情報通信機械器具製造業	743円	平成22年12月15日
自動車小売業	746円	平成22年12月15日

平成22年度の宮城県最低賃金は、それぞれ上記の金額に引上げとなりました。

詳しいことは、宮城労働局労働基準部賃金室(電話022-299-8841)又は、最寄りの労働基準監督署まで、お問い合わせください。

必ずチェック 最低賃金!

今年も手書きですか?

インターネットでできる
中小企業会計システム



ネットde記帳

自主記帳

すぐに使えます!

・インターネット環境及びパソコンがあればお申し込み後すぐにご利用いただけます。インストールや導入設定は不要です。

初めてでも安心!

・伝票処理や操作方法等、システム・会計全般に関することを、商工会がしっかり手厚くサポートします。セキュリティーも万全です。

日々の入力で税務書類まで作成!

・日々の会計処理等を行うだけで、通常帳票に加え、青色申告決算書、も出力できます。

詳しくは最寄りの商工会までお問い合わせください。

青年部
コーナー

五十周年は新たな出発！ 次の五十年に向け行動を

— 商工会青年部主張発表全国大会 —



挨拶する宮本全青連会長

商工会青年部主張発表全国大会が十一月二十五日、東京渋谷のC. C. Lemon

ホールで、全国各地より本県二十六名を含む青年部員二千名の参加のもと開催された。本年度は、翌日開催される商工会法施行五十周年記念式典にも参加するため、今回は内容を一部変更して主張発表大会のみ開催する運びとなった。

記念すべき年の最優秀賞には、青年部が中心となって取り組んでいるホテル舟の運営にかける思いを発表した中国・四国ブロック代表の伊藤孝之さん（山口県下関市商工会）が輝いた。

また、日頃の青年部活動の功績を称え、本県からくろかわ商工会副部長の松川利守氏、栗駒鷲沢商工会前部長の佐々木康弘氏の二名が表彰された。

最後に、特別な大会の締め括りとして、五十周年を期に新たなスタートラインと位置付け、次世代への誓いを言葉にした大会エピソード『ZERO START・NEXT ACTION』を参加者全員で力強く合唱した。



全国の都道府県青連会長の先導による大合唱

女性部
コーナー

女性の力で地域に元気を

— 第十二回商工会女性部全国大会inいばらき —

本県女性部正副部長等二十九名を含む全国から約三千三百名の商工会女性部員が一堂に会し、商工会女性部全国大会が「創ろう！科学の力で未来へのかけ橋をTSUKUBAから」の大会スローガンのもとに茨城県つくば市で開催された。

第一部では、全国各地で

ロック大会の激戦を勝ち進んだ六名による主張発表大会が行われ、関東ブロック代表の高田美知子さん（茨城県つくば市商工会女性部）が、筑波山の活性化を目指して、「星を見る会」を計画し、ケーブルカーの夜間運行を女性部とし一致団結して取り組んだ活動について発表し、見事最優



大勢の参加者で埋め尽くされた会場

秀の栄冠に輝いた。

第二部の基調講演では、「ロボット技術で豊かな未来を開拓する人間型ロボットはここまできた」と題して、(独)産業技術総合研究所知能システム研究部門の横井一仁副研究部門長が、ロボット工学の過去と現在未来に関する研究状況や、今後の国民生活におけるロボットの果たす役割等について熱く語った。

来年度は中部ブロックが当番となり、富山県富山市芸術文化ホールで十月開催される予定である。

§ 安い掛金で大きな安心 § 宮城県火災共済グループ



火災共済



自動車共済



医療総合共済



休業補償共済

その他
各種共済

お問い合わせ お申し込みは

もよりの商工会へ

あるいは直接 宮城県火災共済協同組合
TEL.022(263)1265 FAX.022(267)2878